

ホストタウンの取組に係る現状および今後の方向性等について(報告)

1. ホストタウンの推進について

- ・6月14日のホストタウン登録を受け、相手国との交流事業や事前合宿誘致等の推進のための実働組織として、県内関係団体で「東京オリンピック・パラリンピック滋賀交流推進実行委員会」を組織し、連携して交流事業等の企画や実施に取り組んでいる。

■ 東京オリンピック・パラリンピック滋賀交流推進実行委員会

[構成団体]

公益社団法人びわこビジターズビューロー 立命館大学 びわこ成蹊スポーツ大学 滋賀県ボート協会
NPO法人瀬田漕艇倶楽部 滋賀県ホッケー協会 大津市 米原市 滋賀県

[目的・事業]

- (目的) 2020東京オリンピック・パラリンピック等において、滋賀の強みを活かした事前合宿の誘致や、ホストタウン等を通じた参加国との交流を図る。
- (事業) 事前合宿の誘致やホストタウンによる交流事業の企画・実施、広報・PR活動等。

2. ホストタウンに係る取組実績と今後の方向性

(1) デンマークを相手国としたホストタウン(滋賀県・大津市)

[取組実績・当面の予定]

①平成28年10月9日 デンマーク体操講習会&演技発表会

- ・デンマーク人約30名の体操団体(ボーリングエリートチーム)を招いて、デンマーク体操のワークショップ等を開催。
- ・イベント開催にあわせ、大津祭観覧等の文化交流を実施。
- ・在大阪デンマーク王国名誉領事館からの来県も調整中。



②平成28年11月26・27日 ボートとカヌーの日本一のロングレース「Head of the Seta」

平成29年1月15日 日本最大規模の「マシンローイング大会」

- ・デンマークやニュージーランドのボート選手を両大会に招待するとともに、中高生等を対象としたボート教室等を実施予定。

■デンマーク関係者へのアプローチ

- ・平成28年5月9日 在大阪デンマーク王国名誉領事館 領事代理
ホストタウンの申請に係る状況説明および協力要請
- ・平成28年7月26日 デンマーク王国 オリンピック委員会&スポーツ連盟 東京オリンピック担当官
ホストタウン登録の状況報告および取組報告
日本・デンマーク外交関係樹立150周年やデンマークオリンピック委員会に係る情報収集

[次年度以降の方向性]

- ・デンマークとの外交関係樹立 150 周年の機会を活用した、朝日レガッタ 70 周年、大津祭等を切り口とした交流事業の継続的な実施。
- ・オリンピック関係者や大使館等政府関係者との関係強化。

(2) ニュージーランドを相手国としたホストタウン（米原市・滋賀県）

[取組実績・当面の予定]

- ①平成 28 年 8 月 7 日 ホストタウンキックオフイベント
& ホッケー日本女子代表試合パブリックビューイング
- ・ニュージーランドと“ホッケーのまち米原”との交流を目指し、ニュージーランド人ALT (Assistant Language Teacher) を招き、同国を紹介。あわせて勝居炎陣太鼓の演奏披露、パブリックビューイング等を実施。（約 150 名が参加）



②平成 28 年度中

- ・ニュージーランド政府職員を講師に招き、児童・生徒等を対象にニュージーランド講座の開催。
- ・ホッケーのニュージーランド代表チームの関係者を招いた、競技会を計画中。
- ・事業者・市民活動団体等と連携した、ニュージーランドとの交流の体制づくり。

[次年度以降の方向性]

- ・ホッケー選手を招き、スポーツを通じた英語教育等の交流事業を展開。
- ・オークランドで開催されるワールドマスターズゲームズ 2017 を視察し、米原市のPR実施と現地ホッケー協会との関係構築。

■ニュージーランド関係者へのアプローチ

- ・平成 28 年 5 月 17 日 ニュージーランド大使館 公使・総領事・ニュージーランドASEM 高級実務者
ホストタウンの申請に係る状況説明および協力要請
ホッケーと英語を組み合わせた留学プログラム等に関する意見交換

3. 新たなホストタウン登録に向けて

- ・滋賀らしいホストタウンを目指し、パラリンピック競技を中心に、新たなホストタウン登録や事前合宿誘致を推進する。
- ・平成 28 年 9 月、リオパラリンピックに同行した競技役員を通じて、参加国選手団に対するPR活動を実施。現在、好感触を得た国等を中心に、市町の意向を確認しながらホストタウン登録申請に向けて調整中。